

栗山町まちづくり懇談会 議事録

日時：令和4年10月19日（水）18：30～20：14

場所：農村環境改善センター

出席者：11人

1. 開会

2. 町長挨拶

※配布資料確認および日程説明

3. 懇談

(1) 第7次総合計画の策定について

(2) 自由懇談

4. その他

○空き家相談窓口チラシ参照

5. 閉会

《懇談内容》

【自由懇談】

町民：マイナンバーカードについてですが、政府はマイナンバーと保険証を24年度までに一本化させるという事を唐突に出しました。紙の保険証はどうなるのか、マイナンバーを取得していない人についてはどうなるのかということについては別に考えるみたいな形で示されていません。そうした中で、本日、マイナンバーの説明と申請手続きがあって、見切り発車みたいな形でスタートしていくのが一点です。今回の保険証との一本化については報道が新聞に出されています。不安な人は失くしたらどうするのか再発行はどうするのか、情報の漏れはどうなるのか。一番大きいのは自分の情報をマイナンバーという形で提供しなければいけないのか、国に提供しなければいけないのか。国葬の問題とか今の政府に信用しきれない、若い人は今後どうなるのだろうか。保険証では健康医療情報も入っていると思います。そういう情報をどう使われるのか、私は今の所マイナンバーは取得したくないと思っています。一本化された場合、医療を受ける場合紙の保険証はどうなるのか。未だにマイナンバーカードは任意のはずですよ。任意で取得しない方をどう守っていきますかということの説明できることは説明していただいて、今後、反発していたきたいという意見です。

町長：国のデジタル化を進めるにあたり、その基盤となるのはマイナンバー制度の普及促進、栗山町としての考え方です。マイナンバー法では取得については任意であります。取得促進については国の拙速感があり、十分な説明が無い中で進められているのが否めない所であると思っています。ただ、国がデジタル化に向けて舵をきった事がありますので、デジタル社会がこれから加速度的に進んでいくことは周知の事実です。町民の皆さんがデジタル社会の中で不利益を生じないようにしていくことが町長の役目と考えております。マイナンバーカードのメリット、デメリットは今言われたようなことはありますけどメリットとして町民の皆さんも認識をしていただく必要がありますし、我々もしっかりと説明をしていかなければならないと考えています。マイナンバーカードの普及に舵をきった要因としては、コロナ過で支援金や給付金が交付されました。それを国が国会で予算を通し、市町村に降りてきて制度の細かい所を作って交付となったわけですから、決めるからかなり時間を要したということで、本当に必要な方に支援を届けるのにかなり時間を要したわけであります。このマイナンバーカードの普及促進によって速やかに交付ができるようになるということが一つあります。このマイナンバーカードの普及促進の一番大事な所と思っております。また、保険証と一体化になるということがあり、そのメリットというのはまだ伝わっていませんが、この一体化によって国民健康保険から社会保険に切り替え手続きが不要になることや医療関係の薬の情報も含めてマイナンバーカードに蓄積されます。例えば、同じような薬が二重に医療機関から支給されたり、処方されたりします。そういうことがマイナンバーカードによって無くなっていくメリットもあります。一方でデメリットは無いかと思っています。情報管理を国に一元化するということがありますから心配される方は多いと思います。あくまでもマイナンバー制度の中では任意となっておりますので、強制はできないと捉えています。しかし、着実に進んでいくデジタル化、この基盤となるマイナンバーカードの普及は加速度的に進んでいくことでもありますので、そのような社会の中で町民の皆さんに不利益が生じないようにしていくことが重要だと思っています。国の方にもメリットを含めて説明をしていくよう要請はしていきたいと思いますし、町民の皆さんにマイナンバーの情報をしっかりと伝える努力をしていきたいと思っています。

町民：どこまで自分で管理して、どこまで委ねるか、マイナンバーカードのメリット、デメリットを説明されて判断するのは個人の事だと思います。メリットを感じる方は申請して当然だと思いますし、私はデメリットが大きいということで、申請しない方もいると思います。保険証や免許証と一体化するという一種の義務化、それに応じない方についてはどうするのか。そこの所を窓口で保険証を持っていないから診療を受けられないということはさせない、そういう姿勢を明言していただきたいと思います。国は二万円のポイントをつけたり、新聞の報道では説明は不十分と言われていますけど、取得していない方に納得できるような説明があるのか、このようなことを国民に説明をお願いします。

町長：町民の皆さまに不利益が生じるようなことになれば国に働きかけますし、不利益にな

らないように国と連携して行っていきたいと思っております。

町民：ゴミ処理についてですが、私の町内会ではゴミステーションを新しくするために毎月100円、年間1,200円の資金を出している。町で補助は行なっていただけないのか。それから、学校教育に関して、デジタル社会によって便利になればなるほど先生方の仕事が増えるんだそうです。ですので専用の先生を確保していただければと思います。栗山高校ですが、給食について実現していけばいいなと思います。また、来年度に向けて子どもたちが地方から集まってくれる状況作りができているかお話ししていただければと思います。

環境政策課長：ゴミステーションの関係については、第7次総合計画の審議会においても同様のご意見をいただいています。札幌市や一部の地域で町内会のゴミステーションの補助している事例もありますので、検討しながら進めていきたいと思っています。

教育長：学校のデジタル化については、デジタル教科書というものがあります、これは先生方に好評です。このデータの中に全ての教材が入っています。ですので先生方が一つ一つ作成しなくていいという作業が集約されています。ただし、高価なもので町で全部揃えるというのは難しいので、道教委とタイアップして一教科ないし、二教科連携をして各学校と相談して入れています。今後進めて先生方の労働時間短縮に結び付けていきたいと思っています。また、栗山高校の給食の問題ですが、現時点では近隣でも給食導入している所がありますが残食が非常に多いことから、検討をしていきます。女子野球ですが、今年度から監督、校長先生、職員も含めて一体になって進めています。また、教育委員会も一体になって進めています。現時点では後一步でチームが作れる所までこぎつけています。様々な問題を抱えながら手探りの状態ではありますが、全道全国から手が上がっている状態であるということは間違いありません。本州からは神奈川県から1人、東京都から1人、栗山町に来る意思があると話しが来ています。監督からも家庭の方に説明をしたり、教育委員会の立場として町の応援体制を説明したりやり取りをしています。高校も道教委から入試に関わってやり取りをしてもいいですという通知がありました。高校の教頭先生と各中学校の教頭先生と教頭先生同士でのやり取りのルールがあるので、興味を示してくれている生徒以外にも1人でも2人でも上乘せしていく作業に入ります。11月に三者懇談が各中学校であり、進路を決めます。ここまでに今、言っている人数以外にも11人を超える、チームは11人で登録ができますので、それを超えるものにしていきたいということで必死に取り組んでいる所です。

町民：商店街の電子マネーの普及促進について具体的に教えて欲しい。

ブランド推進課長：商店街では栗夢カードを使用していただいています、年数が経過しています。栗夢カードをデジタル化に切り替えていくということを商店街の皆さまと話しをした中でどのような方策がよろしいか検討を進めていきます。また、色々な電子マネーが普及してきています。お店で普及してもらえるようなご相談を受けたり、お店で入れてもらわなければならないものである、利用できるよう改善を進めていきたいと考えています。

町民：ジェンダー平等を考えていく中で、できるだけ男女の言葉を使用していくことについては必要かと思う。

町長：法律上は認められていないところがありますが、権利として広く認めてきている町がありますので、町としても検討をしてきたいと思います。男女共同参画女性活躍推進の事業を打ち出した理由が、栗山町の人口構成を見ると生産年齢人口が老年人口を上回っています。それが10年後には逆転をします。そうなると今の産業構造だとか、経済も難しい状況になっていきます。その中で生産年齢人口を維持していくかという所で、この事業を出しています。子育てをしながら働く環境が整っていないという所もあって、例えば育児の応援企業に対する支援制度など、会議体を作ってみんなで議論をして働きやすい環境だとか社会に平等に参画できる環境をしっかりと町あげて作っていかうということで、ジェンダーも含めたことを検討していかなければならないと思います。

町民：先日、ハーフマラソンが行われましたが、事前に交通規制について周知していただければと思いました。付近に住んでいる住民の所に交通規制の看板が立ってあったため、家にどこから入ればいいのかわからなかった。来年度は事前に個別に対応していただければと思いました。

教育総括：ご意見反省点をいただいていますので、実行委員会で今のご意見も合わせて、来年以降、大会に向けて進めていきたいと思っています。

20：14 終了